奈良県 県内企業動向調査

（令和7年4-6月期）

調 査 結 果 報 告 書

令和7年5月実施

≪主要ポイント≫

全体の景況

- 今期は前期に比べ「好転」とした企業が3.3ポイント増加し、「悪化」とした企業が10.1ポイント減少したことから、全体では悪化幅が13.4ポイント減少し、悪化幅が縮小した。
- 来期の見通しについては「好転」とした企業が4.5ポイント減少し、「悪化」とした企業が2.3ポイント増加したことから、全体では悪化幅が6.9ポイント増加し、悪化幅が拡大する見通し。

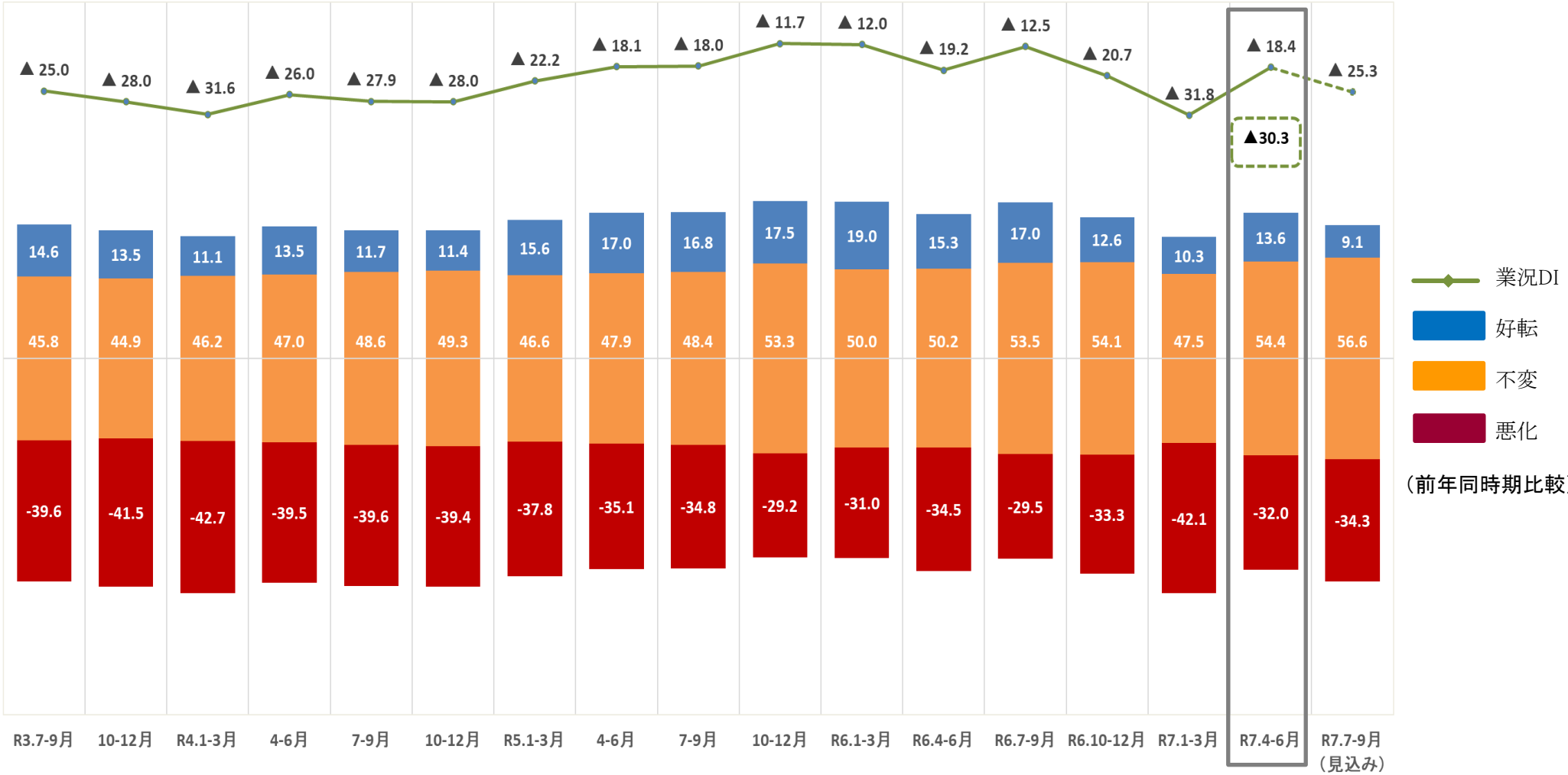
業種別の業況

- 今期は、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業と全ての業種で悪化傾向が改善した。
- 来期は、製造業で悪化傾向が改善する見通し。一方、建設業、卸売業、小売業、サービス業では悪化傾向が強まる見通し。

1　全体概況

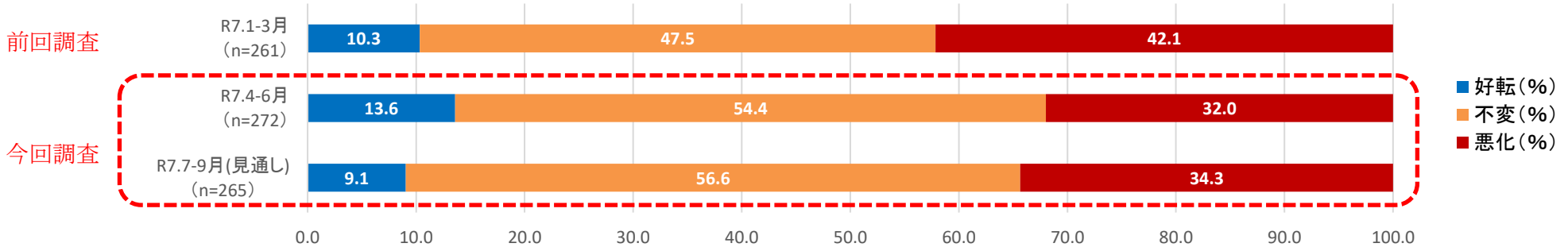
≪業況DI（全体）≫　（前年同時期比較）

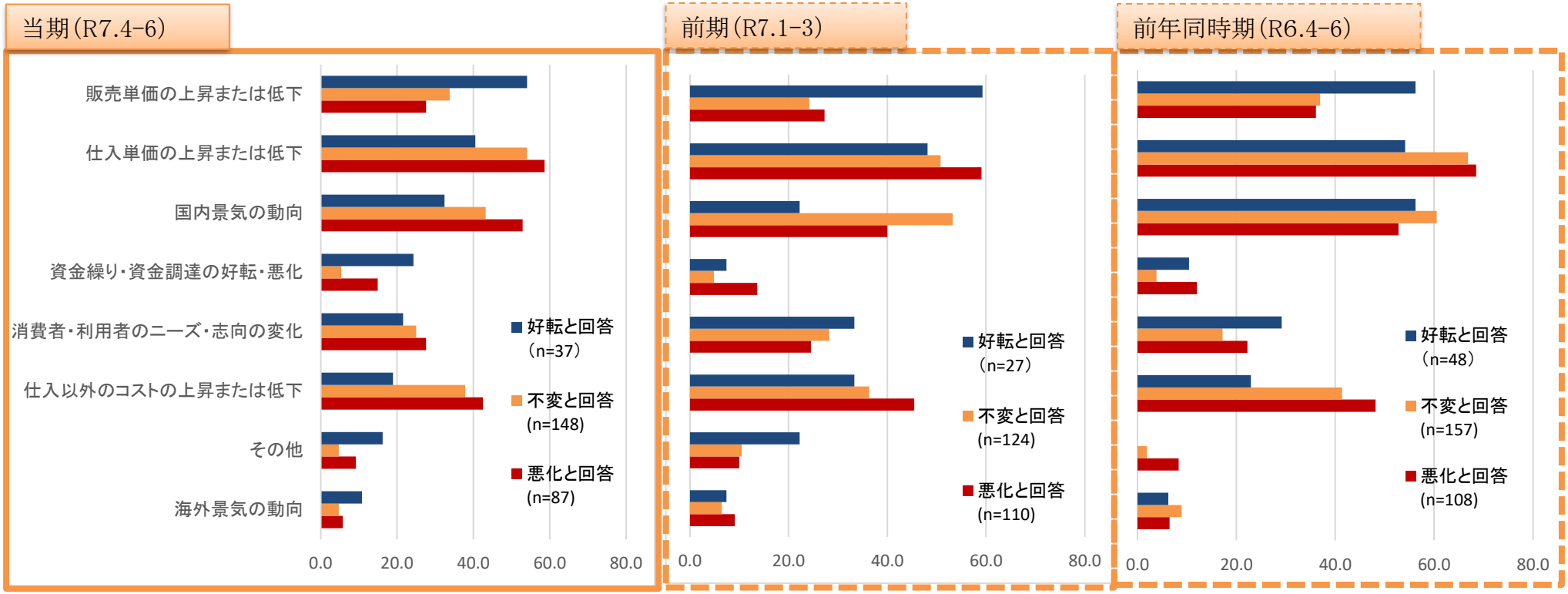
- R7.4-6月期の業況DI（好転－悪化）は、悪化幅が13.4ポイント減少し、悪化幅が縮小した。
- R7.7-9月期の業況DIは、悪化幅が6.9ポイント増加し、悪化幅が拡大する見通し。



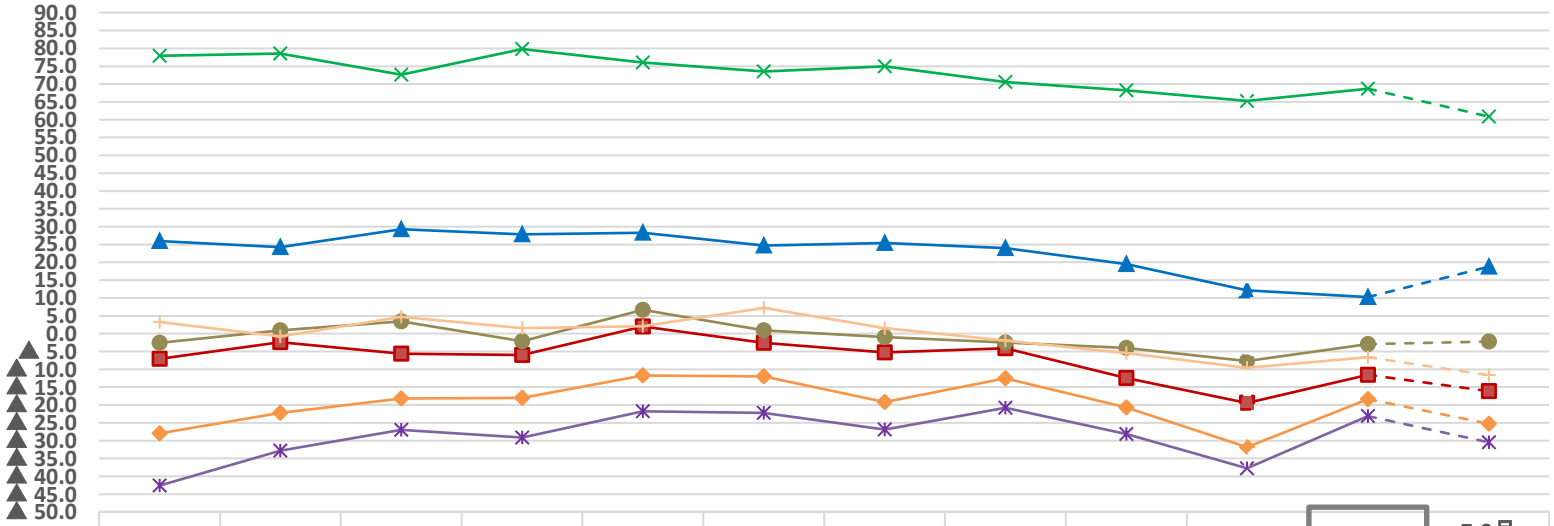
≪業況判断及び判断の理由≫

- R7.4-6月期の業況判断について、好転と回答した企業は(13.6%)、悪化と回答した企業は(32.0%)
- 「好転」と回答した企業では、「販売単価の上昇」「仕入れ単価の低下」「国内景気の動向」と答えた割合が高い。
- 「悪化」と回答した企業では、「仕入単価の上昇」「国内景気の動向」「仕入以外のコストの上昇」と答えた割合が高い。
- R7.7-9月期の業況判断の見通しについて、好転と回答した企業は(9.1%)、悪化と回答した企業は(34.3%)





≪景況≫ （前年同時期比較）



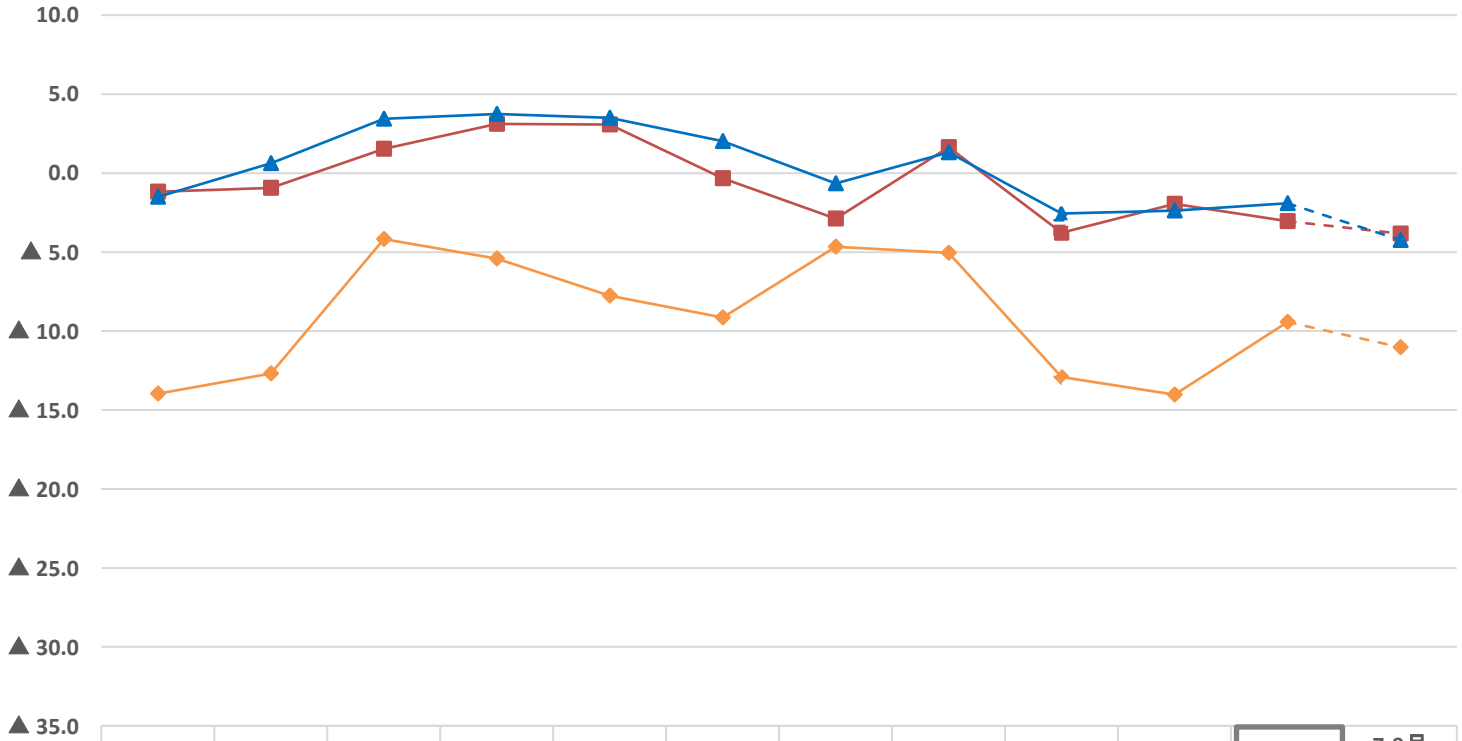
	10-12月	R5.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R6.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R7.1-3月	R7.4-6月	7-9月(見通し)
業況ＤＩ（好転-悪化）	▲ 28.0	▲ 22.2	▲ 18.1	▲ 18.0	▲ 11.7	▲ 12.0	▲ 19.2	▲ 12.5	▲ 20.7	▲ 31.8	▲ 18.4	▲ 25.3
売上額ＤＩ（増加-減少）	▲ 7.1	▲ 2.4	▲ 5.7	▲ 6.0	2.0	▲ 2.6	▲ 5.2	▲ 4.1	▲ 12.4	▲ 19.4	▲ 11.5	▲ 16.1
販売単価ＤＩ（上昇-低下）	26.0	24.2	29.3	27.9	28.3	24.8	25.4	24.0	19.5	12.1	10.3	18.8
仕入単価ＤＩ（上昇-低下）	78.0	78.6	72.6	79.8	76.0	73.5	75.0	70.6	68.2	65.3	68.7	60.9
採算（経常利益）ＤＩ（好転-悪化）	▲ 42.6	▲ 32.8	▲ 27.0	▲ 29.2	▲ 21.7	▲ 22.2	▲ 26.9	▲ 20.8	▲ 28.1	▲ 37.8	▲ 23.2	▲ 30.5
従業員数ＤＩ（増加-減少）	▲ 2.6	0.9	3.4	▲ 2.1	6.7	1.0	▲ 0.9	▲ 2.5	▲ 4.0	▲ 7.7	▲ 3.0	▲ 2.3
在庫数ＤＩ（増加-減少）	3.3	▲ 0.8	4.7	1.5	2.1	7.2	1.6	▲ 1.9	▲ 5.4	▲ 9.6	▲ 6.6	▲ 11.7

	今期	来期
業況DI	13.4ポイント増加し、悪化幅が縮小した。	6.9ポイント減少し、悪化幅が拡大する見通し。
売上額DI	7.9ポイント増加し、減少幅が縮小した。	4.6ポイント減少し、減少幅がやや拡大する見通し。
販売単価DI	1.8ポイント減少し、上昇幅がやや縮小した。	8.5ポイント増加し、上昇幅が拡大する見通し。
仕入単価DI	3.4ポイント増加し、上昇幅がやや拡大した。	7.8ポイント減少し、上昇幅が縮小する見通し。
採算（経常利益）DI	14.6ポイント増加し、悪化幅が縮小した。	7.3ポイント減少し、悪化幅が拡大する見通し。
従業員数DI	4.7ポイント増加し、減少幅がやや縮小した。	0.7ポイント増加し、減少幅がやや縮小する見通し。
在庫数DI	3.0ポイント増加し、減少幅がやや縮小した。	5.1ポイント減少し、減少幅が拡大する見通し。

≪資金繰り≫（前期比較）

■ R7.4-6月期は4.6ポイント増加し、悪化傾向がやや改善した。
※長期資金借入難易度DIは1.1ポイント減少し、困難さがやや強まった。
※短期資金借入難易度DIは0.5ポイント増加し、困難さがやや縮小した。

■ R7.7-9月期は1.6ポイント減少し、悪化傾向がやや強まる見通し。
※長期資金借入難易度DIは0.8ポイント減少し、困難さがやや強まる見通し。
※短期資金借入難易度DIは2.3ポイント減少し、困難さがやや強まる見通し。

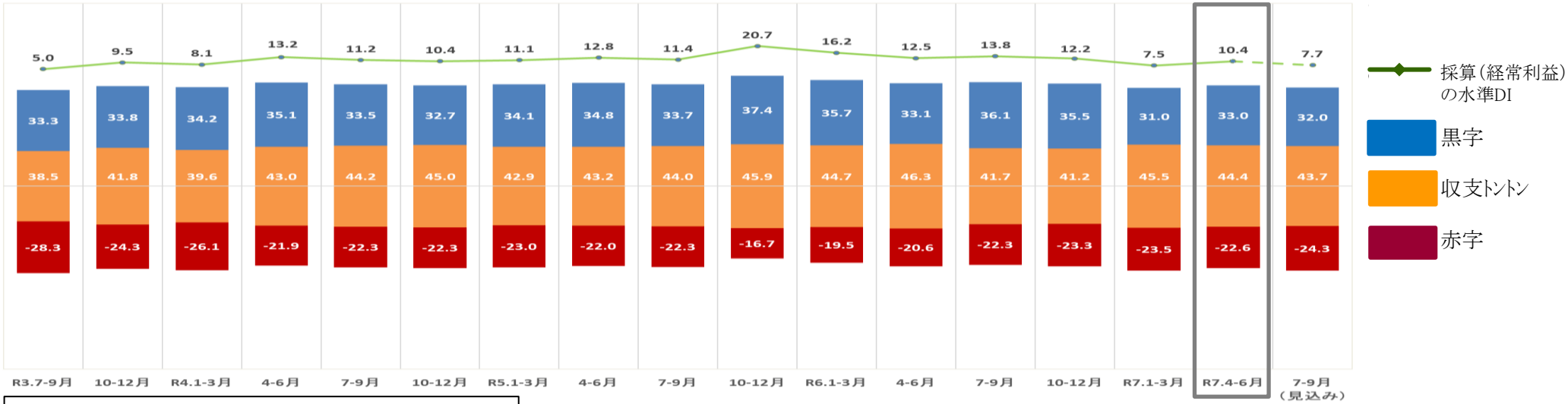


	10-12月	R5.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R6.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R7.1-3月	R7.4-6月	7-9月(見通し)
資金繰りDI(好転-悪化)	▲ 14.0	▲ 12.7	▲ 4.2	▲ 5.4	▲ 7.8	▲ 9.2	▲ 4.7	▲ 5.0	▲ 12.9	▲ 14.0	▲ 9.4	▲ 11.0
長期資金借入難易度ＤＩ（容易-困難）	▲ 1.2	▲ 0.9	1.5	3.1	3.1	▲ 0.3	▲ 2.9	1.6	▲ 3.8	▲ 1.9	▲ 3.0	▲ 3.8
短期資金借入難易度ＤＩ（容易-困難）	▲ 1.5	0.6	3.4	3.7	3.5	2.0	▲ 0.6	1.3	▲ 2.6	▲ 2.4	▲ 1.9	▲ 4.2

≪業況水準≫（当期判断）

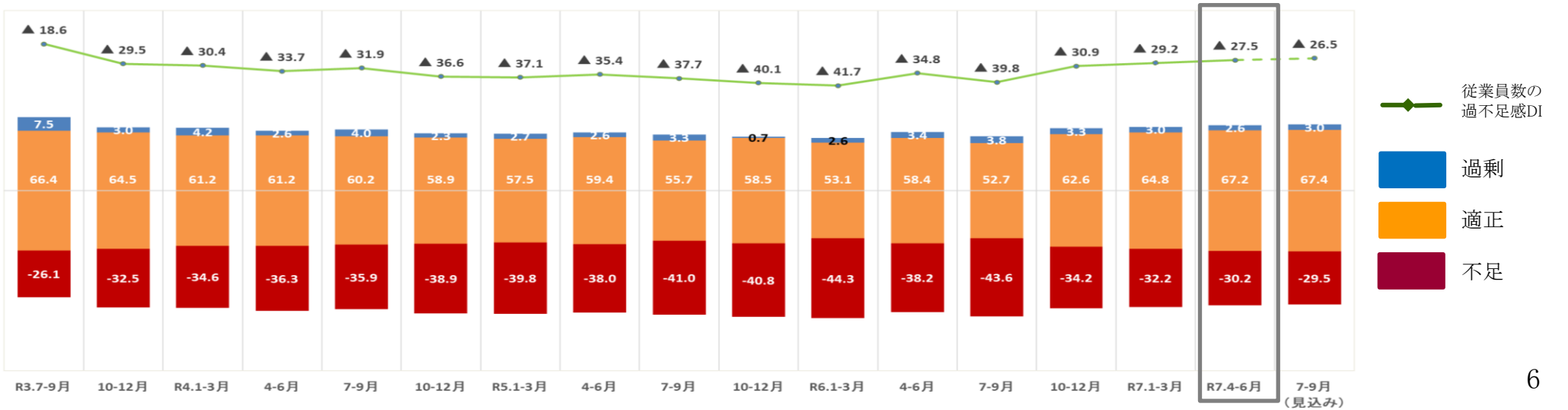
採算（経常利益）の水準DI 【当期判断】

- R7.4-6月期は、2.9ポイント増加し、好調感がやや強まった。
- R7.7-9月期は、2.7ポイント減少し、好調感がやや縮小する見通し。



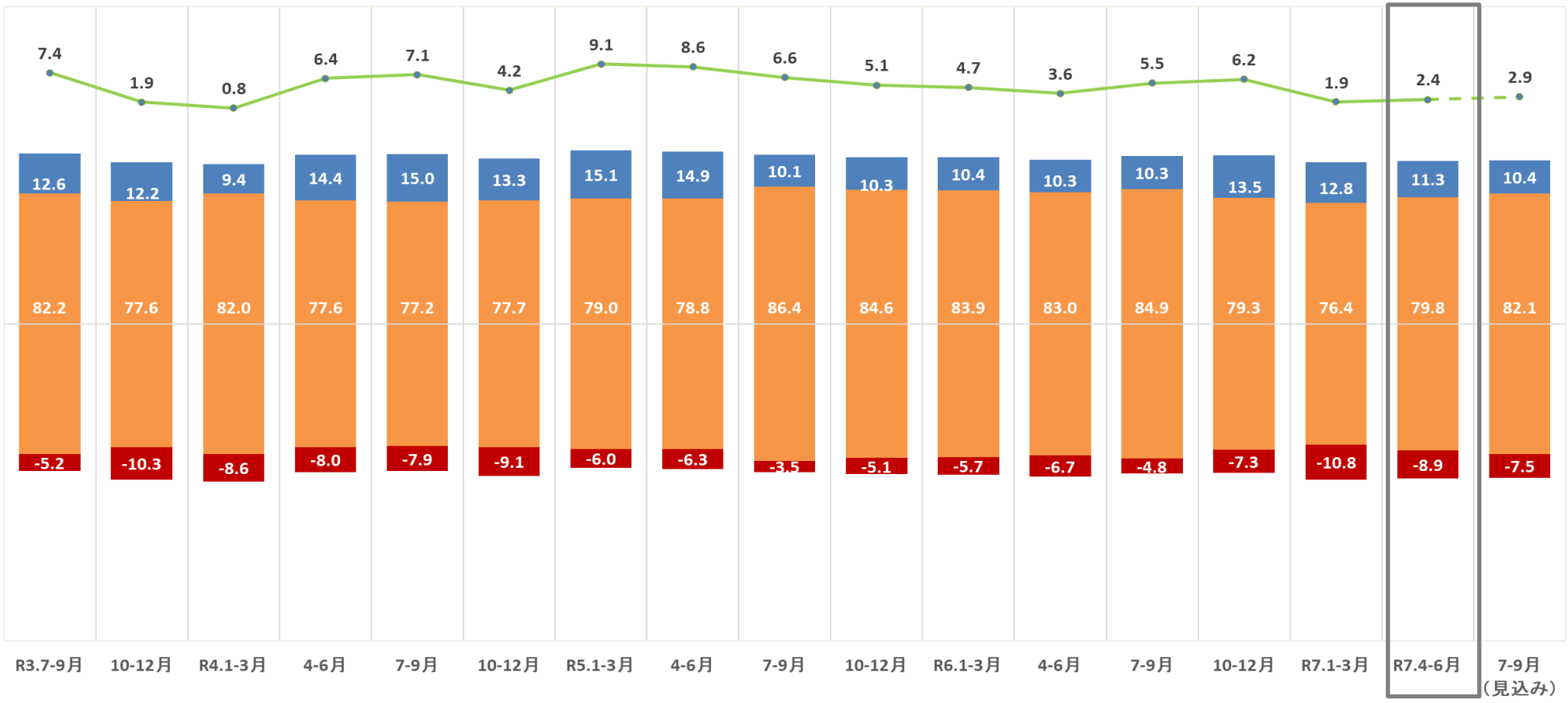
従業員数の水準（過不足感）DI【当期判断】

- R7.4-6月期は1.7ポイント増加し、不足感がやや縮小した。
- R7.7-9月期は1.0ポイント増加し、不足感がやや縮小する見通し。



在庫数の水準（過不足感）DI【当期判断】

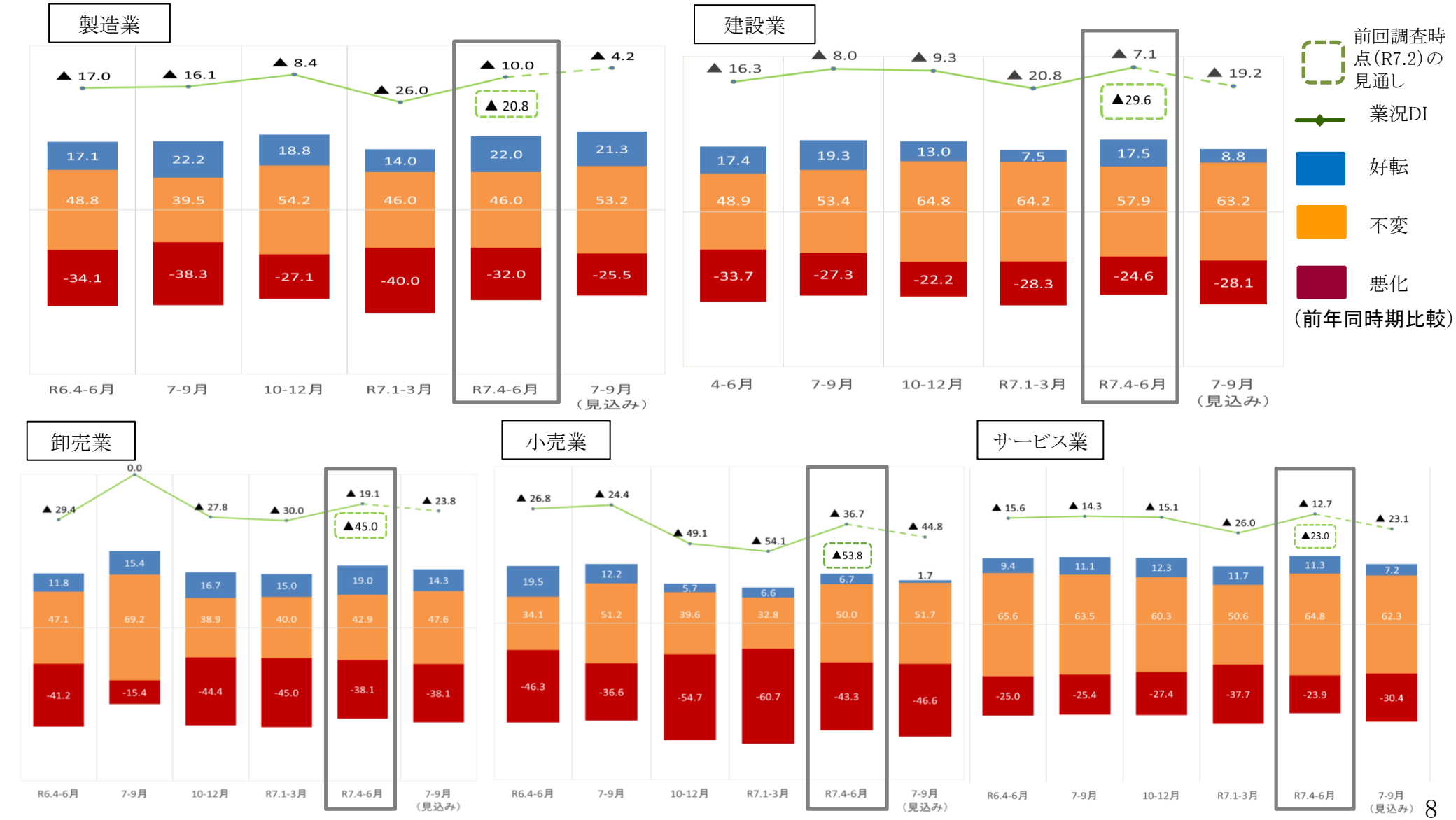
- R7.4-6月期は0.5ポイント増加し、過剰感がやや強まった。
- R7.7-9月期は0.5ポイント増加し、過剰感がやや強まる見通し。



2 業況DI

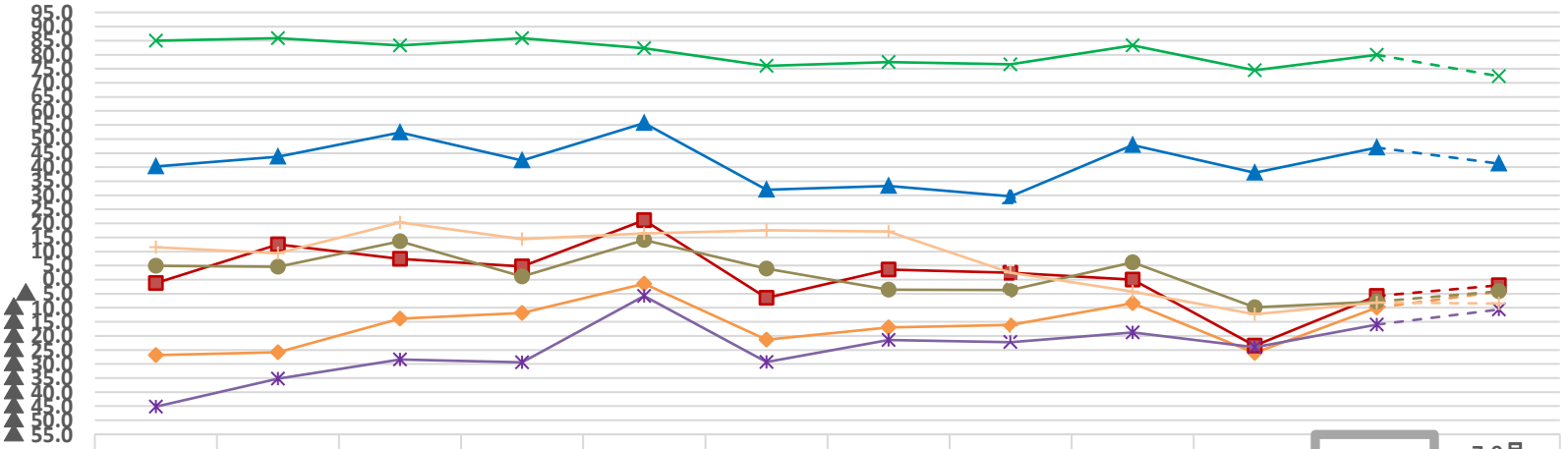
≪業種別業況DI≫ （前年同時期比較）

- R7.4-6月期は、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業と、全ての業種で悪化傾向が改善した。
- R7.7-9月期は、製造業で悪化傾向が改善する一方、建設業、卸売業、小売業、サービス業では悪化傾向が強まる見通し。



3　業種別の景況

製造業

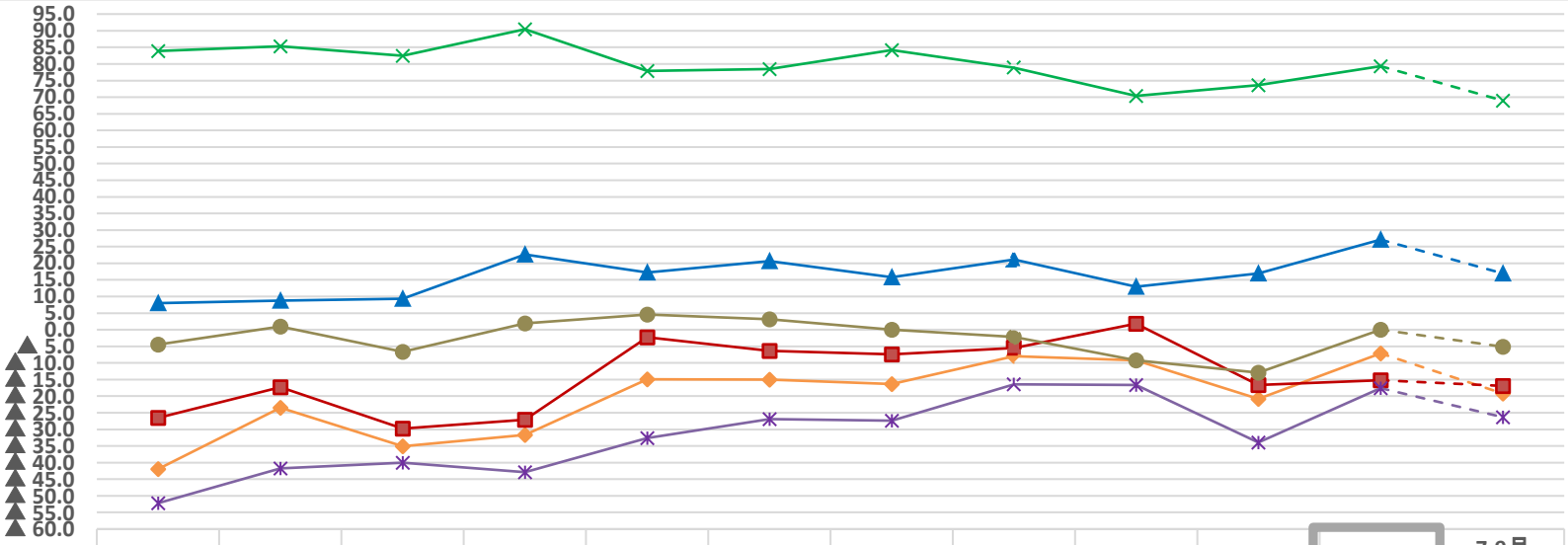


	10-12月	R5.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R6.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R7.1-3月	R7.4-6月	7-9月(見通し)
業況ＤＩ（好転-悪化）	▲ 26.8	▲ 25.9	▲ 13.8	▲ 11.9	▲ 1.4	▲ 21.4	▲ 17.0	▲ 16.1	▲ 8.4	▲ 26.0	▲ 10.0	▲ 4.2
売上額ＤＩ（増加-減少）	▲ 1.2	12.5	7.4	4.7	21.1	▲ 6.5	3.5	2.4	0.0	▲ 23.5	▲ 5.8	▲ 2.0
販売単価ＤＩ（上昇-低下）	40.2	43.7	52.3	42.4	55.7	32.0	33.3	29.6	47.9	38.0	46.9	41.3
仕入単価ＤＩ（上昇-低下）	85.0	85.9	83.3	85.9	82.4	76.0	77.4	76.5	83.3	74.5	80.0	72.3
採算（経常利益）ＤＩ（好転-悪化）	▲ 45.1	▲ 35.2	▲ 28.4	▲ 29.4	▲ 5.8	▲ 29.3	▲ 21.4	▲ 22.2	▲ 18.8	▲ 24.0	▲ 16.0	▲ 10.6
従業員数ＤＩ（増加-減少）	4.9	4.5	13.6	1.2	14.1	3.9	▲ 3.6	▲ 3.7	6.1	▲ 9.8	▲ 7.8	▲ 4.2
在庫数ＤＩ（増加-減少）	11.5	9.4	20.3	14.5	16.4	17.6	17.1	2.5	▲ 4.3	▲ 12.2	▲ 8.2	▲ 8.5

	今期	来期
業況DI	16.0ポイント増加し、悪化幅が縮小した。	5.8ポイント増加し、悪化幅が縮小する見通し。
売上額DI	17.7ポイント増加し、減少幅が縮小した。	3.8ポイント増加し、減少幅がやや縮小する見通し。
販売単価DI	8.9ポイント増加し、上昇幅が拡大した。	5.6ポイント減少し、上昇幅が縮小する見通し。
仕入単価DI	5.5ポイント増加し、上昇幅が拡大した。	7.7ポイント減少し、上昇幅が縮小する見通し。
採算（経常利益）DI	8.0ポイント増加し、悪化幅が縮小した。	5.4ポイント増加し、悪化幅が縮小する見通し。
従業員数DI	2.0ポイント増加し、減少幅がやや縮小した。	3.6ポイント増加し、減少幅がやや縮小する見通し。
在庫数DI	4.0ポイント増加し、減少幅がやや縮小した。	0.3ポイント減少し、減少幅がやや拡大する見通し。

（前年同時期比較）

建設業

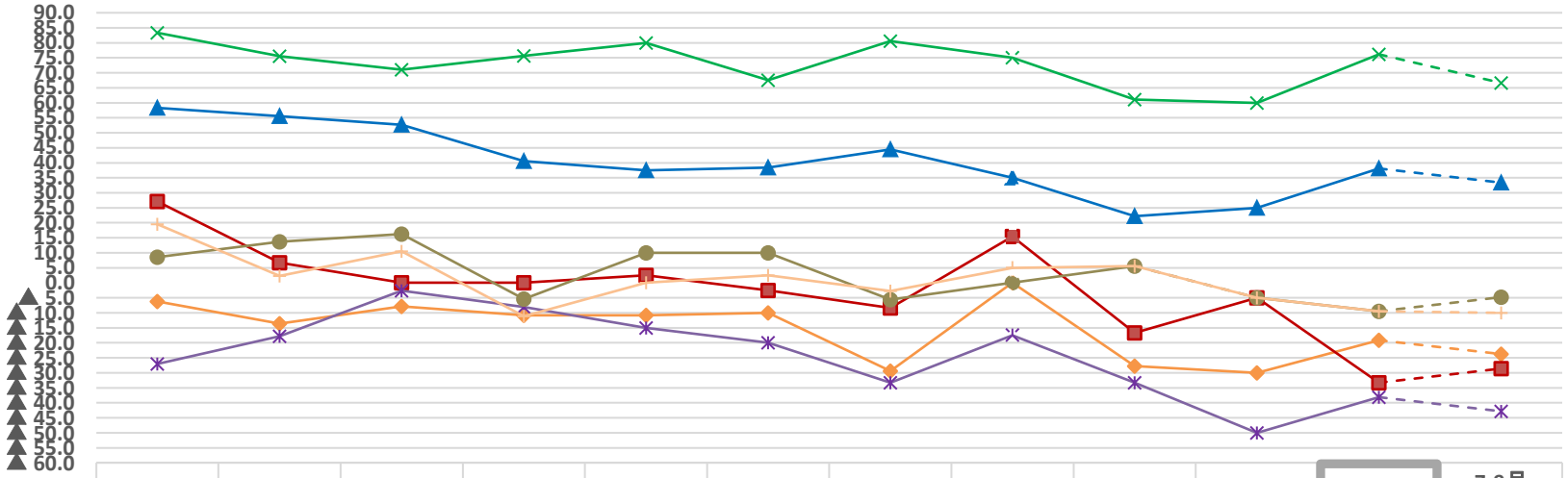


	10-12月	R5.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R6.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R7.1-3月	R7.4-6月	7-9月(見通し)
業況ＤＩ（好転-悪化）	▲ 41.9	▲ 23.5	▲ 35.1	▲ 31.6	▲ 14.9	▲ 15.0	▲ 16.3	▲ 8.0	▲ 9.3	▲ 20.8	▲ 7.1	▲ 19.2
売上額ＤＩ（増加-減少）	▲ 26.5	▲ 17.3	▲ 29.7	▲ 27.1	▲ 2.3	▲ 6.4	▲ 7.4	▲ 5.5	1.9	▲ 16.7	▲ 15.3	▲ 16.9
販売単価ＤＩ（上昇-低下）	8.0	8.7	9.3	22.6	17.2	20.7	15.8	21.1	13.0	17.0	27.1	16.9
仕入単価ＤＩ（上昇-低下）	83.9	85.3	82.4	90.5	77.9	78.5	84.2	78.9	70.4	73.6	79.3	69.0
採算（経常利益）ＤＩ（好転-悪化）	▲ 52.3	▲ 41.7	▲ 40.0	▲ 42.9	▲ 32.6	▲ 26.9	▲ 27.4	▲ 16.5	▲ 16.7	▲ 34.0	▲ 17.5	▲ 26.3
従業員数ＤＩ（増加-減少）	▲ 4.4	1.0	▲ 6.7	1.9	4.5	3.2	0.0	▲ 2.2	▲ 9.3	▲ 13.0	0.0	▲ 5.2

	今期	来期
業況DI	13.7ポイント増加し、悪化幅が縮小した。	12.1ポイント減少し、悪化幅が拡大する見通し。
売上額DI	1.4ポイント増加し、減少幅がやや縮小した。	1.6ポイント減少し、減少幅がやや拡大する見通し。
販売単価DI	10.1ポイント増加し、上昇幅が拡大した。	10.2ポイント減少し、上昇幅が縮小する見通し。
仕入単価DI	5.7ポイント増加し、上昇幅が拡大した。	10.3ポイント減少し、上昇幅が縮小する見通し。
採算(経常利益)DI	16.5ポイント増加し、悪化幅が縮小した。	8.8ポイント減少し、悪化幅が拡大する見通し。
従業員数DI	13.0ポイント増加し、減少幅が縮小した。	5.2ポイント減少し、減少幅が拡大する見通し。

（前年同時期比較）

卸売業

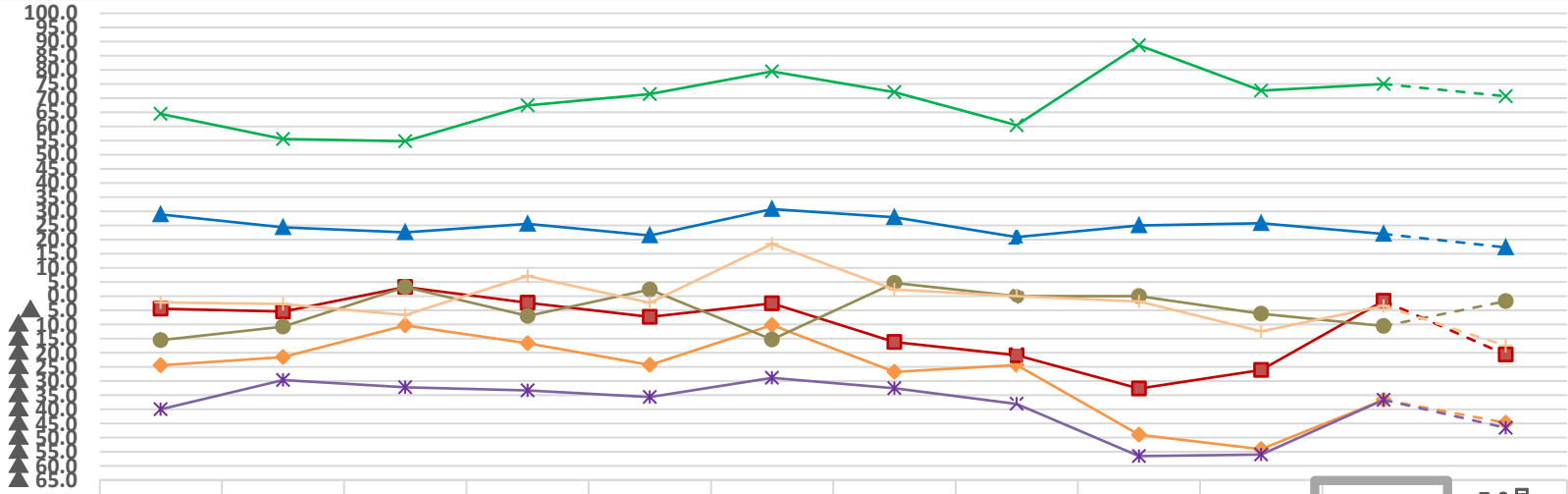


	10-12月	R5.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R6.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R7.1-3月	R7.4-6月	7-9月(見通し)
業況ＤＩ（好転-悪化）	▲ 6.3	▲ 13.6	▲ 7.9	▲ 10.8	▲ 10.8	▲ 10.0	▲ 29.4	0.0	▲ 27.8	▲ 30.0	▲ 19.1	▲ 23.8
売上額ＤＩ（増加-減少）	27.1	6.7	0.0	0.0	2.5	▲ 2.5	▲ 8.3	15.4	▲ 16.7	▲ 5.0	▲ 33.3	▲ 28.6
販売単価ＤＩ（上昇-低下）	58.3	55.6	52.6	40.5	37.5	38.5	44.4	35.0	22.2	25.0	38.1	33.3
仕入単価ＤＩ（上昇-低下）	83.3	75.6	71.1	75.7	80.0	67.5	80.6	75.0	61.1	60.0	76.2	66.7
採算（経常利益）ＤＩ（好転-悪化）	▲ 27.1	▲ 17.8	▲ 2.6	▲ 8.1	▲ 15.0	▲ 20.0	▲ 33.3	▲ 17.5	▲ 33.3	▲ 50.0	▲ 38.1	▲ 42.9
従業員数ＤＩ（増加-減少）	8.5	13.6	16.2	▲ 5.4	10.0	10.0	▲ 5.6	0.0	5.6	▲ 5.0	▲ 9.5	▲ 4.8
在庫数ＤＩ（増加-減少）	19.6	2.3	10.5	▲ 11.1	0.0	2.5	▲ 2.8	5.0	5.6	▲ 5.0	▲ 9.5	▲ 10.0

	今期	来期
業況DI	10.9ポイント増加し、悪化幅が縮小した。	4.7ポイント減少し、悪化幅がやや拡大する見通し。
売上額DI	28.3ポイント減少し、減少幅が大きく拡大した。	4.7ポイント増加し、減少幅がやや縮小する見通し。
販売単価DI	13.1ポイント増加し、上昇幅が拡大した。	4.8ポイント減少し、上昇幅がやや縮小する見通し。
仕入単価DI	16.2ポイント増加し、上昇幅が拡大した。	9.5ポイント減少し、上昇幅が縮小する見通し。
採算(経常利益)DI	11.9ポイント増加し、悪化幅が縮小した。	4.8ポイント減少し、悪化幅がやや拡大する見通し。
従業員数DI	4.5ポイント減少し、減少幅がやや拡大した。	4.7ポイント増加し、減少幅がやや縮小する見通し。
在庫数DI	4.5ポイント減少し、減少幅がやや拡大した。	0.5ポイント減少し、減少幅がやや拡大する見通し。

（前年同時期比較）

小売業

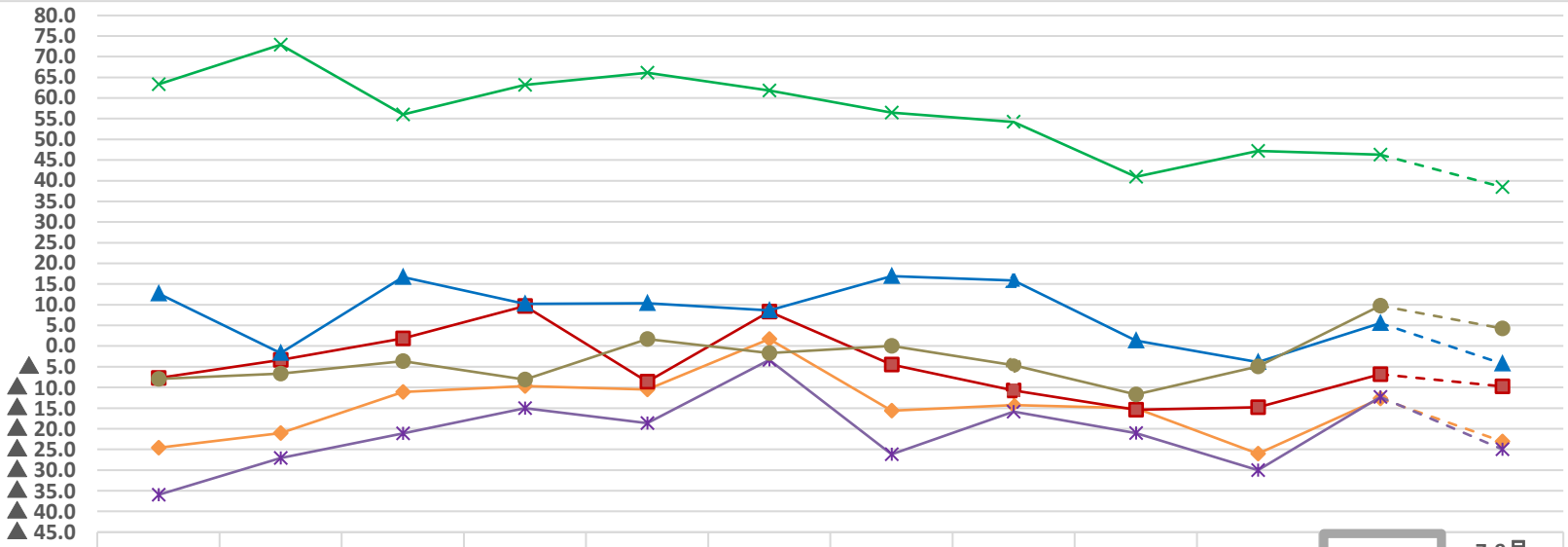


	10-12月	R5.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R6.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R7.1-3月	R7.4-6月	7-9月(見通し)
業況ＤＩ（好転-悪化）	▲ 24.4	▲ 21.6	▲ 10.3	▲ 16.7	▲ 24.4	▲ 10.3	▲ 26.8	▲ 24.4	▲ 49.1	▲ 54.1	▲ 36.7	▲ 44.8
売上額ＤＩ（増加-減少）	▲ 4.4	▲ 5.4	3.2	▲ 2.3	▲ 7.3	▲ 2.6	▲ 16.3	▲ 20.9	▲ 32.7	▲ 26.2	▲ 1.7	▲ 20.7
販売単価ＤＩ（上昇-低下）	28.9	24.3	22.6	25.6	21.4	30.8	27.9	20.9	25.0	25.8	22.0	17.2
仕入単価ＤＩ（上昇-低下）	64.4	55.6	54.8	67.4	71.4	79.5	72.1	60.5	88.7	72.7	75.0	70.7
採算（経常利益）ＤＩ（好転-悪化）	▲ 40.0	▲ 29.7	▲ 32.3	▲ 33.3	▲ 35.7	▲ 28.9	▲ 32.6	▲ 38.1	▲ 56.6	▲ 56.1	▲ 36.7	▲ 46.6
従業員数ＤＩ（増加-減少）	▲ 15.6	▲ 10.8	3.2	▲ 7.0	2.4	▲ 15.4	4.7	0.0	0.0	▲ 6.3	▲ 10.5	▲ 1.8
在庫数ＤＩ（増加-減少）	▲ 2.3	▲ 2.8	▲ 6.7	7.1	▲ 2.4	18.4	2.4	0.0	▲ 1.9	▲ 12.5	▲ 3.4	▲ 17.5

	今期	来期
業況DI	17.4ポイント増加し、悪化幅が縮小した。	8.1ポイント減少し、悪化幅が拡大する見通し。
売上額DI	24.5ポイント増加し、減少幅が大きく縮小した。	19.0ポイント減少し、減少幅が拡大する見通し。
販売単価DI	3.8ポイント減少し、上昇幅がやや縮小した。	4.8ポイント減少し、上昇幅がやや縮小する見通し。
仕入単価DI	2.3ポイント増加し、上昇幅がやや拡大した。	4.3ポイント減少し、上昇幅がやや縮小する見通し。
採算(経常利益)DI	19.4ポイント増加し、悪化幅が縮小した。	9.9ポイント減少し、悪化幅が拡大する見通し。
従業員数DI	4.2ポイント減少し、減少幅がやや拡大した。	8.7ポイント増加し、減少幅が縮小する見通し。
在庫数DI	9.1ポイント増加し、減少幅が縮小した。	14.1ポイント減少し、減少幅が拡大する見通し。

（前年同時期比較）

サービス業



	10-12月	R5.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R6.1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	R7.1-3月	R7.4-6月	7-9月(見通し)
業況ＤＩ（好転-悪化）	▲ 24.6	▲ 21.1	▲ 11.1	▲ 9.7	▲ 10.5	1.7	▲ 15.6	▲ 14.3	▲ 15.1	▲ 26.0	▲ 12.7	▲ 23.1
売上額ＤＩ（増加-減少）	▲ 7.7	▲ 3.4	1.9	9.7	▲ 8.6	8.3	▲ 4.5	▲ 10.8	▲ 15.4	▲ 14.8	▲ 6.8	▲ 9.7
販売単価ＤＩ（上昇-低下）	12.7	▲ 1.7	16.7	10.2	10.3	8.6	16.9	15.9	1.4	▲ 3.9	5.6	▲ 4.3
仕入単価ＤＩ（上昇-低下）	63.3	72.9	56.0	63.2	66.1	61.8	56.5	54.2	40.9	47.2	46.3	38.5
採算（経常利益）ＤＩ（好転-悪化）	▲ 35.9	▲ 27.1	▲ 21.2	▲ 15.0	▲ 18.6	▲ 3.3	▲ 26.2	▲ 15.9	▲ 21.1	▲ 30.0	▲ 12.3	▲ 25.0
従業員数ＤＩ（増加-減少）	▲ 7.9	▲ 6.7	▲ 3.6	▲ 8.1	1.7	▲ 1.7	0.0	▲ 4.6	▲ 11.7	▲ 4.9	9.7	4.2

	今期	来期
業況DI	13.3ポイント増加し、悪化幅が縮小した。	10.4ポイント減少し、悪化幅が拡大する見通し。
売上額DI	8.0ポイント増加し、減少幅が縮小した。	2.9ポイント減少し、減少幅がやや拡大する見通し。
販売単価DI	9.5ポイント増加し、増加傾向に転じた。	9.9ポイント減少し、減少傾向に転じる見通し。
仕入単価DI	0.9ポイント減少し、上昇幅がやや縮小した。	7.8ポイント減少し、上昇幅が縮小する見通し。
採算(経常利益)DI	17.7ポイント増加し、減少幅が縮小した。	12.7ポイント減少し、減少幅が拡大する見通し。
従業員数DI	14.6ポイント増加し、増加傾向に転じた。	5.5ポイント減少し、増加幅が縮小する見通し。

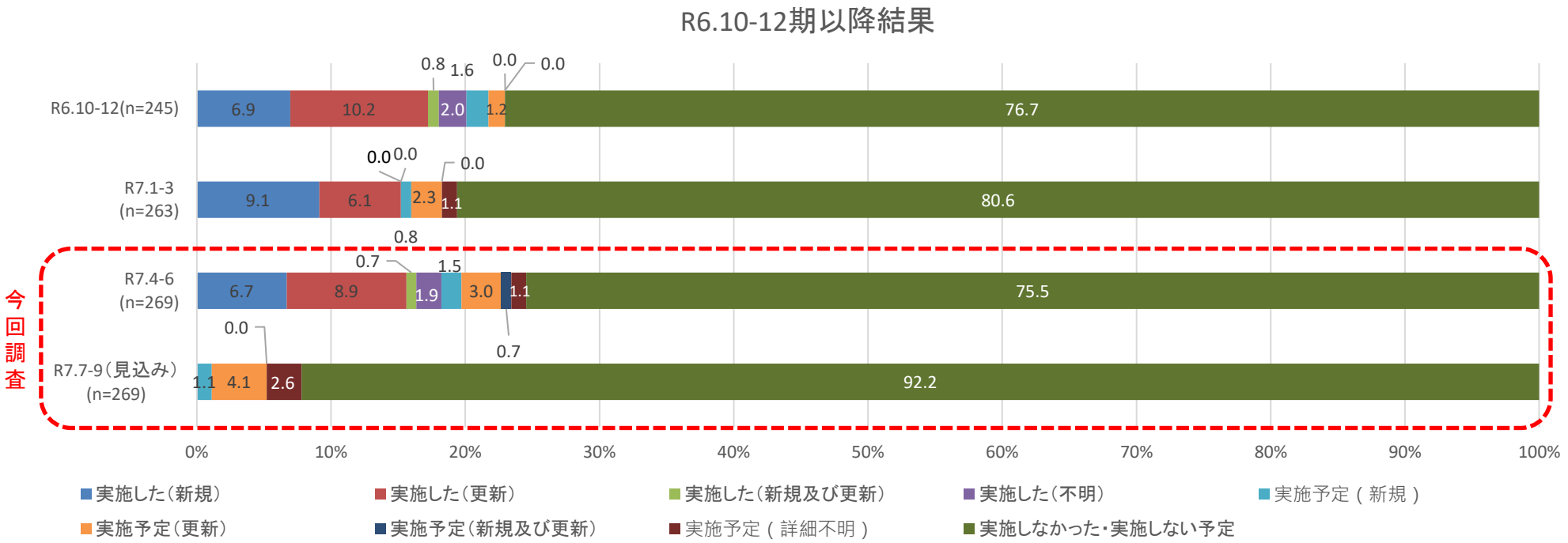
（前年同時期比較）

4 設備投資

設備投資実施割合(全体)

■ R7.4-6月期は、設備投資を実施した企業は18.2%(うち新規:6.7%、更新:8.9%、新規及び更新:0.7%、詳細不明:1.9%)で、実施予定の企業は6.3%(うち新規:1.5%、更新3.0%、新規および更新:0.7%、詳細不明:1.1%)
また、設備投資を実施しなかった(実施しない予定含む)企業は75.5%であった。

■ R7.7-9月期は、設備投資を実施予定の企業の割合は7.8%
(うち新規:1.1%、更新4.1%、新規および更新:0.0%、詳細不明:2.6%)。

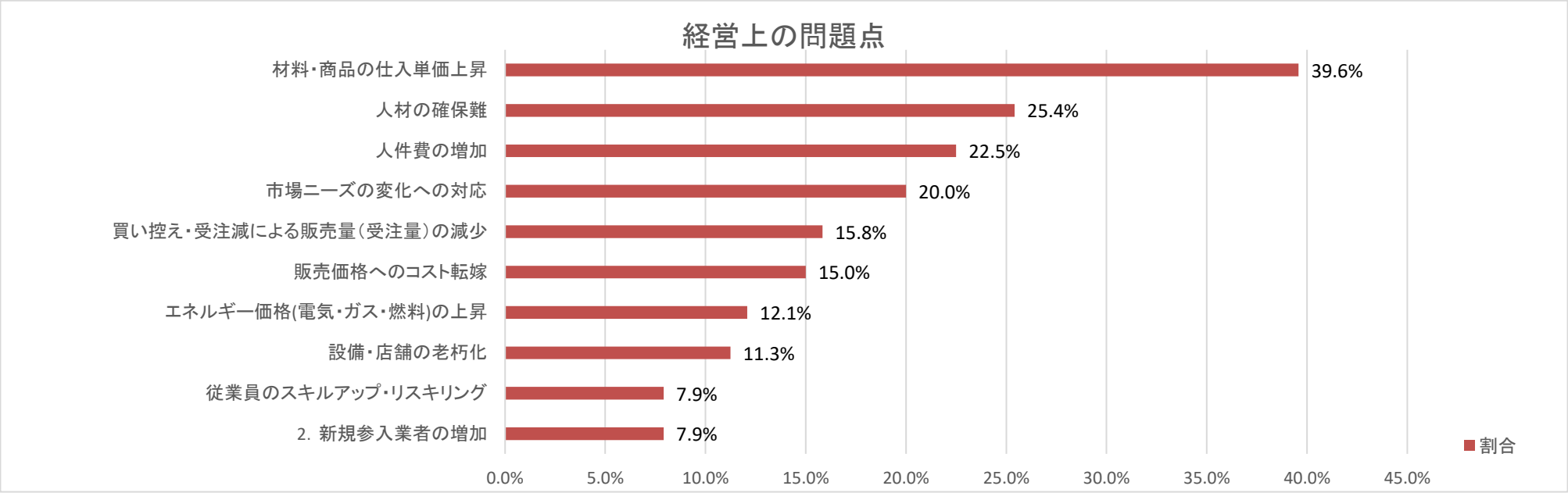


5 経営上の問題点

■ 「材料・商品の仕入単価上昇」が、今回最も割合の高い課題となっている。また業種別でも、サービス業以外の業種において「材料・商品の仕入単価上昇」を課題の一位に挙げている。また、卸売業以外の各業種とも「人件費の増加」が上位を占めている。

経営上の問題点 （全体）

（%）



業種別（R7.4-6月期）

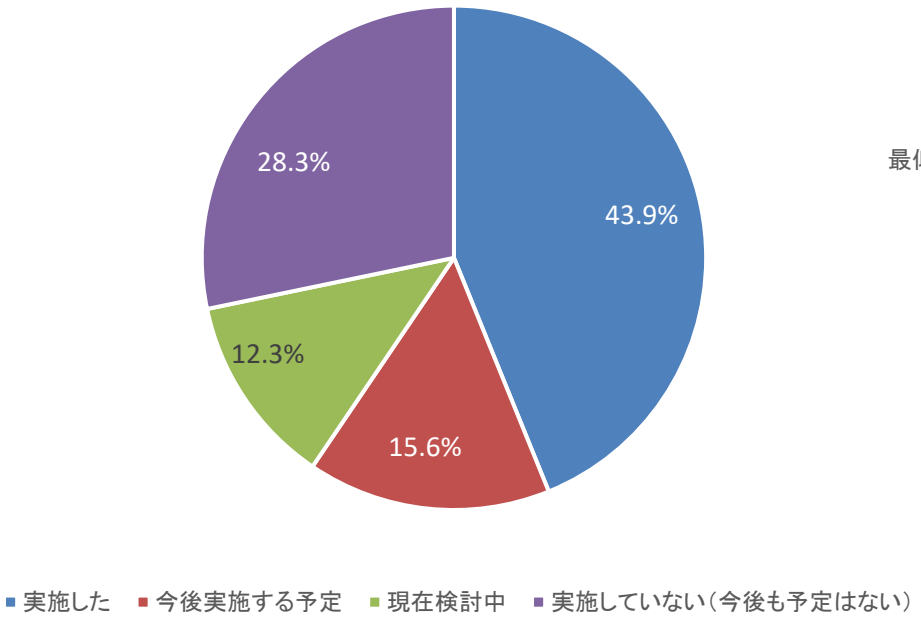
（%）

	第1位	（%）	第2位	（%）	第3位	（%）
製造業	・材料・商品の仕入単価上昇	38.1	・人件費の増加 ・買い控え・受注減による販売量（受注量）の減少	26.2	・人材の確保難	21.4
建設業	・材料・商品の仕入単価上昇	57.4	・人材の確保難	44.4	・人件費の増加 ・市場ニーズの変化への対応	20.4
卸売業	・材料・商品の仕入単価上昇	55.0	・買い控え・受注減による販売量（受注量）の減少	35.0	・販売価格へのコスト転嫁	30.0
小売業	・材料・商品の仕入単価上昇	46.0	・大企業・大型店進出による競争激化	20.0	・販売価格へのコスト転嫁 ・人件費の増加	18.0
サービス業	・市場ニーズの変化への対応	28.1	・人件費の増加	23.4	・人材の確保難	21.9

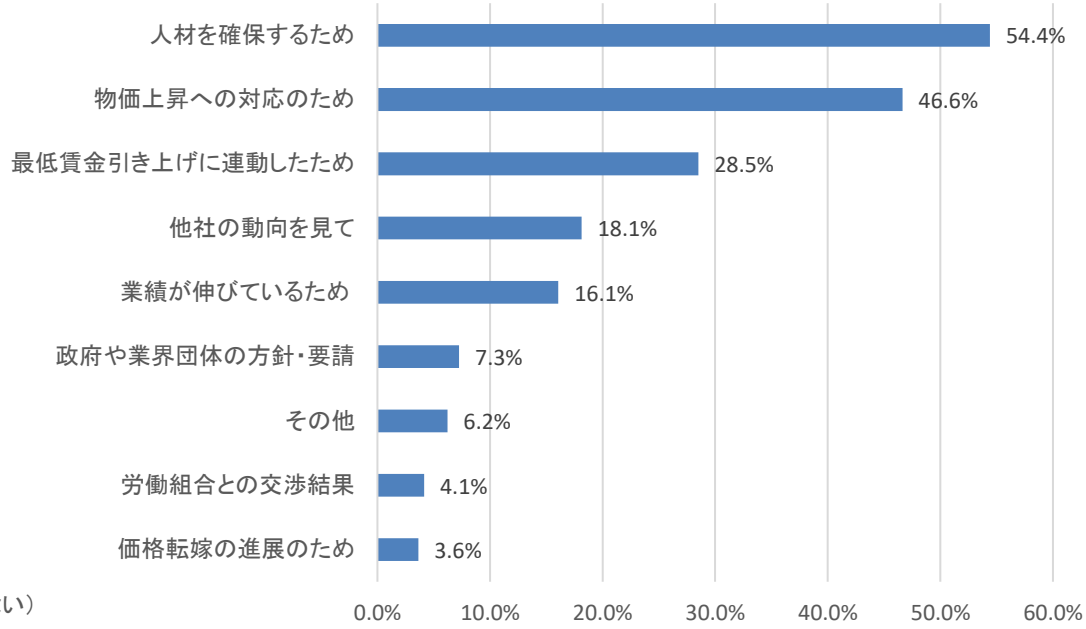
《追加質問：賃上げの現状と課題について》

このたび、賃上げに関する現状や課題について調査しました。結果は以下の通りです。

【質問1】貴社の令和7年における賃上げの実施状況について

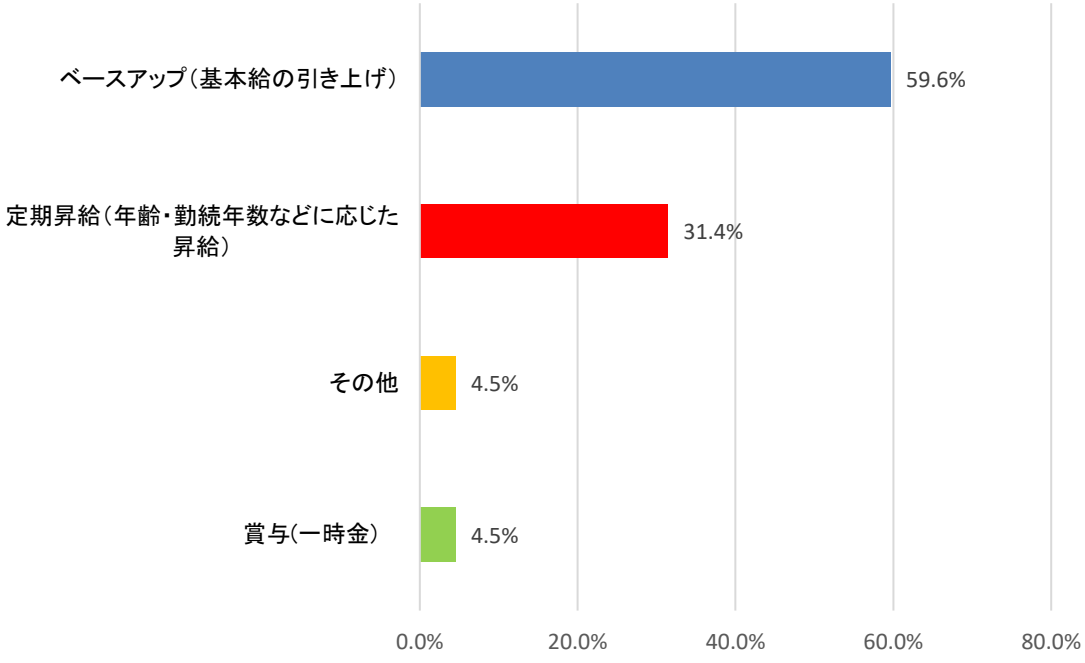


【質問2】【質問1】で実施した、実施予定、検討中を選択した方に質問します。賃上げを実施した理由は何ですか。

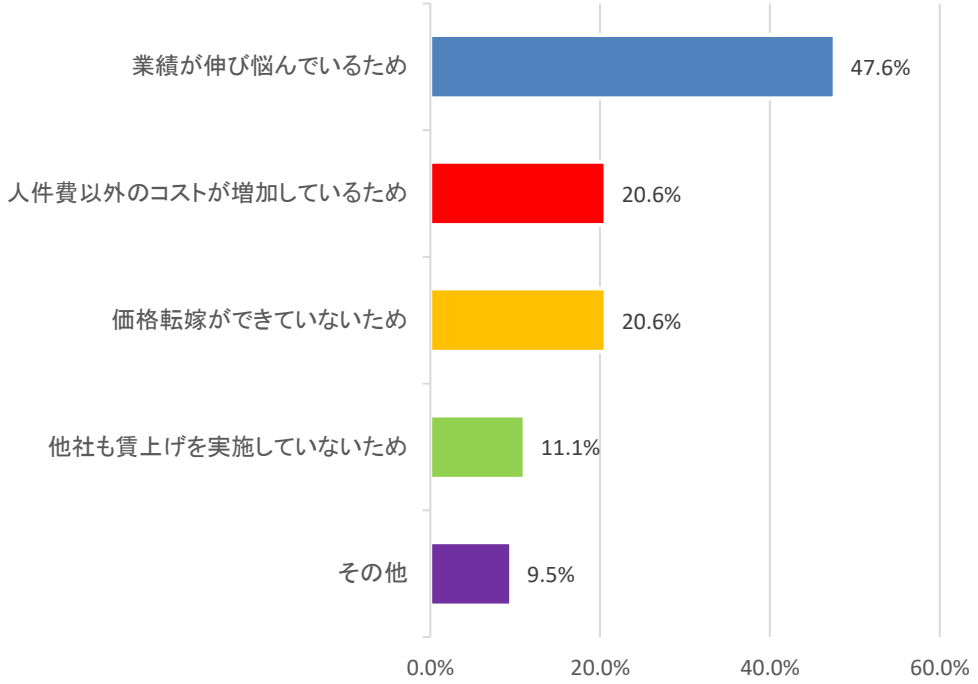


※複数回答可

【質問3】【質問1】で実施した、実施予定、検討中を選択した方に質問します。
賃上げの内容として、どの項目を実施または予定・検討していますか。



【質問4】【質問1】で実施してない（今後も予定していない）を選択した方に質問します。賃上げを実施しなかった理由は何ですか。



※複数回答可

調査概要

① 調査目的　　奈良県内の企業・事業所の動向を定期的に調査、把握することで足下の景況等を把握し、産業政策の企画立案に活用する。

② 調査時期　　令和7年5月

③ 調査対象期間　　令和7年4月～6月（実績・見通し）、令和7年7月～9月（見通し）

④ 調査対象　　奈良県内の企業および事業所　1,000社

※調査対象企業の見直しについて

令和6年10-12月期調査から、調査精度の向上を目的として調査対象企業の見直しを行いました。
前回調査までとできる限り産業別比率を等しくしましたが、厳密には連続性を欠くことに御留意下さい。

⑤ 調査方法　　郵送アンケート

⑥ 回収状況　　有効回答279件（回収率27.9%）

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	合計
合計	53(4)	49(1)	22(0)	53(5)	102(2)	279(12)
産業別比率	19.0%	17.6%	7.9%	19.0%	36.6%	

（ ）の数字は大企業数

小売業　：飲食業を含む
サービス業　：生活関連サービス業・娯楽業・物品賃貸業・宿泊業　等

⑦ 集計方法

業況DI・採算（経常利益）DI・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 前年同時期と比較した「好転－悪化」

売上額DI・従業員数DI・在庫数DI・・・・・・・・・・・・・・・・ 前年同時期と比較した「増加－減少」

販売単価DI・仕入単価DI・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 前年同時期と比較した「上昇－低下」

資金繰りDI・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ・・・・・・・・ ・・・・ 3カ月前と比較した「好転－悪化」

長期資金借入難易度DI、短期資金借入難易度DI・・ 3カ月前と比較した「容易－困難」

採算（経常利益）の水準DI・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 比較ではなく各期の状況としての「黒字－赤字」

従業員数の水準DI・在庫数の水準DI・・・・・・・・・・・・ 比較ではなく各期の状況としての「過剰－不足」

※ DI＝Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）
「増加（好転・上昇・過剰等）」と回答した事業所数の構成比から「減少（悪化・低下・不足等）」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値。0を基準として、プラスの場合は増加（好転・上昇・過剰等）の回答が多く、マイナスの場合は、減少（悪化・低下・不足等）の回答が多いことを示す。

※ 図表の数値は小数点第1位までの記入（小数点第2位を四捨五入）した数値です。
そのため、合計が100.0%に戻らない場合、および図表の数値を用いて計算してもDIと一致しない場合があります。

奈良県産業部　産業創造課
〒630-8501　奈良市登大路町30番地
TEL:0742-27-7005
FAX:0742-27-4473
HP https://www.pref.nara.jp/40351.htm